

| | | |
|------------------|-----|------------------------------|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 平成 31年 1月 5日 (17:00~18:30) |
|------------------|-----|------------------------------|

| | | |
|--------------------|------|--------------------|
| 1. 初期支援 (はじめのかかわり) | メンバー | 管理者 1、ケアマネ 1、介護職 9 |
|--------------------|------|--------------------|

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか? | 6 | 5 | | | 11 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・本人や家族の側からの訴えを待つのではなく、定期的に具体的、個人的に問いかけを行い、不安や希望を把握する ・上記の取り組みを初期だけでなく、定期的、継続的に行うことにより、本人、家族のニーズ、不安を把握して対応していく |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | <ul style="list-style-type: none"> ・家族に対しては毎月2回以上、ケアマネがかかわる場面を通じて問いかけを行い相談に応じた ・本人に対しては日々の会話を通じて、またグループトークの場を設け、集団の中で自分の意見を言う場面を持ち、他人の意見を聞くことにより、個々の同感を引き出すこともできた |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか? | 11 | | | | 11 |
| ② | サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか? | 9 | 2 | | | 11 |
| ③ | 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか? | 8 | 3 | | | 11 |
| ④ | 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか? | 6 | 5 | | | 11 |

| | |
|--|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前のミーティングや日々の変化に対する職員間の打ち合わせによって情報を共有し、介護に反映している ・利用者の立場になり、利用者の思いを把握したうえで、常に対応を考えながら個々に適切な介護を行っている ・慣れない時期の利用者がなじみやすいように笑顔で接し、明るい環境を作っている | |

| | |
|---|-------------------------------|
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・サービス内容は、家族の意向が重視されている場合があり、本人の意向が反映されていない場合がある ・認知症の症状で、急な変化や、突然の行動に対して落ち着いた対応ができない時がある | |

| | |
|---|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・サービス、スケジュールの変更時などに本人の説明し、同意を確認する ・認知症の様々な症状への対応について学習する | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31年1月5日 (17:00~18:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 管理者1、ケアマネ1、介護職9

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 6 | 4 | 1 | | 11 |

| 前回の改善計画 |
|--|
| ・短期的な目標『～したい』について、『察する』よりも本人との直接の会話、グループトークからも得る機会を持つ試みをしていく ・短期的な『～したい』や不安やさみしさに対する具体的な対策について話し合っていく |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| ・個々に『～したい』の話題に触れ、またグループトークで『～したい』の意見を交わすことで自分の気持ちを表すことができた人もいた |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか? | 6 | 5 | | | 11 |
| ② | 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか? | 6 | 5 | | | 11 |
| ③ | 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか? | 6 | 5 | | | 11 |
| ④ | 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか? | 5 | 6 | | | 11 |

| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--|------------------------------|
| 日常のコミュニケーション、かかわりの中で日常的なニーズを把握している ・コミュニケーションなどの意思表示のできない人は日々の動作の反応からニーズを察するようにしている ・通年に数回グループトークの形式で本人の目標について直接聞き取りした。聞き取りした内容について日々の生活の中でそれを達成できるようにかかわっていった(例:「健康で自分のことは自分でやりたい」) | |

| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|--|-------------------------------|
| ・対象者によっては、『目標』をあらわすことができず、こちらも察することもできない場合がある ・ありきたりの目標になりがちで、本音がわからない ・日常的には本人の目標にを優先しているが、本人の目標が家族の目標と異なる場合がある | |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
|--|----------|
| ・引きつづきグループトークや個々へのかかわりを通して『目標』を話題にしていく ・『目標』を目指したかかわりについて考え、対応に生かしていく | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年1月5日(17:00~18:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 管理者1、ケアマネ1、介護職9

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 4 | 3 | 4 | | 11人 |

| | |
|------------------|--|
| 前回の改善計画 | ・自宅の生活環境や以前の暮らしについての情報収集を密に行い、それによって個性のある生活を送れるようにするにはどうしたらいいかを話し合っって具体化していく |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | ・情報収集をして話し合いの場に出し合ったが、きちんと記録に残さなかったため情報の完全な共有ができなかった |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか? | 4 | 6 | 1 | | 11 |
| ② | 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか? | 9 | 2 | | | 11 |
| ③ | ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか? | 6 | 4 | 1 | | 11 |
| ④ | 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか? | 9 | 2 | | | 11 |
| ⑤ | 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか? | 8 | 3 | | | 11 |

| | |
|---|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・本人の体調、状況などの変化には、気づいた職員から全職員に情報が共有され、適切な対応を話し合い介護、看護に反映している。不在の職員には記録で伝達し、新しい対応方法が継続できるようにしている ・『声にならない声』には客観的なデータを利用して対応する場合もある(バイタルサイン、尿量、食事摂取量、利用者間の会話など) | |

| | |
|---|-------------------------------|
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・『以前の暮らし方』について話し合い、情報提供しあったがまとめることができなかった | |

| | |
|---|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| ・介護の現場でのコミュニケーションや、認知症の悪化防止に役に立てる目的で、個人の過去の生活について、生活歴や得意分野、性格などの諸情報を、共有できるように記録に残していく | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 5 日 (17 : 00 ~18 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 管理者 1、ケアマネ 1、介護職 9

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 5 | 5 | 1 | 人 | 11 人 |

| 前回の改善計画 |
|---|
| 本人の背景についてさらに情報収集し、介護を受ける前の人間関係が本人の生活に利益をもたらせるように調整していく |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| ・家族の介護力について同居家族以外のかかわりについて情報収集できたが、実際の生活において同居家族以外がかかわりを持つ機会がなかった |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか? | 6 | 4 | 1 | | 11 |
| ② | 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか? | 5 | 5 | 1 | | 11 |
| ③ | 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか? | 9 | 1 | 1 | | 11 |
| ④ | 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか? | 10 | 1 | | | 11 |

| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|--|
| | ・ほとんどの職員と利用者は同じ地域で生活しているため、情報は把握できている ・事業所がかかわっていない時間帯の生活について把握している ・公的な地域の資源について把握できている |

| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|--|
| | ・本人は施設、家族とはかかわりがあるが、その他の地域とのかかわりは少なく、ほとんど地域に出向いたり、地域の人が訪れたりしていない |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
|---------------|--|
| | ・地域の人たちが参加する場に本人が参加できるように支援する ・地域の役員のな人たちの来訪を企画する |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 5 日 (17 : 00～18 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 管理者 1、ケアマネ、介護職 9

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 10 | 1 | 人 | 人 | 11 人 |

| | |
|------------------|--|
| 前回の改善計画 | 100%の利用者について、日々の変化等を記録に残し職員間で情報共有し具体的な介護に反映させたり、本人への関わり方に生かす |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | 日々の変化や介護方法の変更は、こまめに記録に残し、対応する介護者が変わっても実際の介護に生かすことができた |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|---|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか? | 10 | 1 | | | 11 |
| ② | ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか? | 11 | | | | 11 |
| ③ | 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか? | 9 | 2 | | | 11 |
| ④ | その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか? | 11 | | | | 11 |

| | |
|---|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・小さな気づきを個人の職員だけの情報としてとらえず、必ず複数の職員で検討し、対応し、記録に残して共有し継続して介護ができるようにしている ・毎朝の全体ミーティングのほかに情報があれば伝達し、記録に残している ・本人の在宅生活が長く継続できるように、家族の介護力などを考慮したサービスの計画がされている ・緊急時や家族の急遽の希望の利用に対応している | |

| | |
|--|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・身体的な変化は気づきやすいが気持ちの変化に気づきにくい ・頻回に介護の方法などが変化する場合は、理解できなかつたり、記録の見落としがあつたりする | |

| | |
|--|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・介護者 1 人の気づきを、全員に伝えてたり意見交換をして、『利用者個々の気持ち』が介護者全員で共有できるようにする | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 5 日 (17 : 00 ~ 18 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 管理者 1、ケアマネ 1、介護職 9

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか? | 6 | 3 | 2 人 | 人 | 11 人 |

前回の改善計画

今まで参加できなかったイベントや、他施設への訪問を行い、活動範囲を広げるボランティアや面会人を受け入れる広報を行う

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・今までつながりがなかった他施設への訪問ができなかった。
- ・ボランティアの来訪について広報誌で紹介した

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか? | 11 | | | | 11 |
| ② | 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか? | 11 | | | | 11 |
| ③ | 地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか? | 6 | 4 | 1 | | 11 |
| ④ | 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか? | 11 | | | | 11 |

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・必要に応じて近隣のサービス機関と連絡を取り合い情報交換、相談を行っている
- ・地域のイベントに参加している (文化祭、運動会、避難訓練)
- ・ボランティア、地域の役員、保育園、幼稚園、小、中学生、近隣住民の来訪がある

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・受け入れることはできても、地域へ出かけることが少なかった。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・今までつながりがなかった施設への訪問を 1 か所、実践する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 1 月 5 日 (17 : 00 ~ 18 : 30)

7. 運営

メンバー 管理者 1、ケアマネ 1、介護職 9

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか? | 11 | | 人 | 人 | 11 人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | 定期的、積極的に利用者、家族を対象にアンケート調査や、聞き取りを行い、具体的に反映していく |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | ・ 食事に関するアンケート調査を行ってメニューの参考にした |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|---|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか? | 9 | 2 | | | 11 |
| ② | 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか? | 6 | 3 | 2 | | 11 |
| ③ | 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか? | 9 | 2 | | | 11 |
| ④ | 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか? | 10 | 1 | | | 11 |

| | |
|--|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所のあり方について職員会議で意見を出し合い不十分な点は改善し、良い点は実行している ・ 地域からの意見として運営推進会議の内容を職員間で共有できるように議事録を公表している ・ 運営推進会議の中で地域の今後、現在の自治体の取り組みなどについて意見交換する場を設けている | |

| | |
|--|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般の職員間では事業所の運営、介護保険の制度の知識が不十分な面があり、実務に忙殺され運営面まで考えが及ばない面がある | |

| | |
|---|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の運営面、介護保険制度について繰り返し研修する | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 5 日 (17 : 00～18 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 管理者 1、ケアマネ 1、介護職 9

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか? | 8 | 3 | 人 | 人 | 11 人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | 複数の職員が施設外研修に参加する リスクマネジメントの研修を定期的に行い、常にリスクマネジメントしながら動けるようになる |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | ・ 5 名の職員が施設外研修に参加した ・ 職員間で常にリスクマネジメントを話題に出して考えることを習慣にできつつある |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|-----------------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか | 10 | 1 | | | 11 |
| ② | 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか | 10 | 1 | | | 11 |
| ③ | 地域連絡会に参加していますか | 11 | | | | 11 |
| ④ | リスクマネジメントに取り組んでいますか | 11 | | | | 11 |

| | |
|---|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・ 年間、施設内研修を 10 回実施している ・ 職場外の研修には毎年 2～3 人参加している ・ 地理的に中央から遠いため職場外の研修に参加しにくいいため、外部講師を 3 回招いて研修している ・ リスクマネジメントについて年 1 回、研修し、日ごろの業務に意識して取り組んでい | |

| | |
|--------------------|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・ 外部の研修に参加する回数が少ない | |

| | |
|--|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| ・ 外部研修への参加を増やす ・ 外部講師の研修を 3 回から 4 回にふやす | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 5 日 (17:00~18:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 管理者 1、ケアマネ 1、介護職 9

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 10 | 1 | 人 | 人 | 11 人 |

| | |
|------------------|--|
| 前回の改善計画 | 介護を行う場合は常時『人権』『プライバシーの保護』を念頭に置いて行動し、自分の言動を振り返れるようにする |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | ・安全優先を除いては実践できた |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 身体拘束をしていない | 11 | | | | 11 |
| ② | 虐待は行われていない | 11 | | | | 11 |
| ③ | プライバシーが守られている | 7 | 4 | | | 11 |
| ④ | 必要な方に成年後見制度を活用している | 11 | | | | 11 |
| ⑤ | 適正な個人情報の管理ができている | 11 | | | | 11 |

| | |
|---|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ・違法な身体拘束、虐待は行っていない ・職員会議などに使われた個人情報の書類は会議後に回収しシュレッダーにかけている ・重要書類は厳重に保管している ・就寝時にはプライバシーに配慮している ・個人情報の守秘義務を守っている | |

| | |
|---|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ・排泄、入浴時のプライバシーに配慮しているが安全面を優先しているため個室で見守り介助している場合がある | |

| | |
|---------------------------------|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| ・安全を考慮しつつ、できるだけプライバシーに配慮した介護を行う | |

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

| | | | | | |
|------|-------------------|-----|-------|-------------------|---|
| 法人名 | 西粟倉村 社会福祉協議会 | 代表者 | 林 正之 | 法人・ 事業所 の特徴 | 住み慣れた自分の家、西粟倉村で生涯過ごせるように、家族の、自宅での介護を支える『通い』『泊り』『訪問』のサービスを提供します。利用者が心安らぐことができ、持てる機能を維持できるように心のもったサービスを顔見知りの地元スタッフが「提供します。様々な戸外活動、地域との交流などを体験していただきます |
| 事業所名 | 小規模多機能ホーム ひだまり | 管理者 | 山根 順二 | | |

| | | | | | | | | | | |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|----|
| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
| | 1人 | 人 | 3人 | 人 | 1人 | 人 | 1人 | 2人 | 人 | 8人 |

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取り組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|--------------------------|---|--|--|---|
| A. 事業所自己評価の確認 | サービス評価の改善点について毎月の職員会議で見直し、仕事の内容を見直す習慣を身に着ける | 毎月の職員会議の場で改善点についてチェックしていった | 自分の欠点、利点を見直して介護に反映してほしい 職員の個性を生かしてほしい | 利用者の身心の機能の維持更新や、生活のしやすさに職員の個性を生かす |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | 施設的环境、介護の内容、レクリエーション、食事などについての意見を利用者、家族から聞き取る(アンケート調査を含む) | 全ての聞き取りはできなかったが食事については家族、本人の意見を聞き、メニューに反映させた環境整備を推進できた | 引き続き、利用者、家族からの意見を反映できるように、聞き取りを行ってほしい | ハード面、ソフト面での生活しやすさを職員目線だけでなく、客観的な意見も参考にしながら整える |
| C. 事業所と地域のかかわり | 毎月、広報誌への掲載も活動内容に限らず、施設の仕組み、状況などの内容を盛り込んでいく | ほぼ毎月広報誌を利用した | 広報誌での広報は効果があると思う | 広報誌以外の取り組みを考える |
| D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み | 地域のボランティアの受け入れを広げる 地域の人たちとのふれあいの機会を増やす | ボランティアの募集に工夫し、毎年中学生のボランティアは確保した 地域に出ていく機会はややマンネリ化している | 一般のボランティアを受け入れる取り組みが必要 | 一般のボランティアを利用しての地域との交流に取り組む |
| E. 運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議で検討した内容の結果をまとめる | 運営推進会議の議事録を職員間で共有した | 1年間の取り組みの内容を簡単にまとめて、復習する機会があればいいと思う | 今までよりもさらに施設について理解できるように、会議を充実させる |
| F. 事業所の防災・災害対策 | 防災、災害対策について日ごろから職員間で検討し、数回の訓練を行う | 実際、災害にあい、災害に対する行動について具体的に話し合う機会が増えた | 実際に災害にあった経験を生かして、次回に備えてほしい | 話し合いだけでなく訓練を実施する |